

藝術学関連学会連合2010年度シンポジウム

変容する 生成の 日所

変容する〈芸術〉生成の「場」

2010年6月12日(土)

——午後1:00-4:45 / 入場無料

場所：東京都現代美術館・講堂

1:00	開会あいさつ	西村清和 (東京大学：藝術学関連学会連合会長) 長谷川祐子 (東京都現代美術館：共催者代表)
1:10	シンポジウム趣旨	稲木・長田
1:20	報告	森 司 (東京文化発信プロジェクト室：ゲスト) 「東京アートポイント計画」
1:45	報告	椎原伸博 (実践女子大学：美学会) 「アートがプロジェクトになるとき」
2:10-2:20	休憩	* * *
2:20	報告	関 直子 (東京都現代美術館：美術史学会) 「キャプション——作品生成をめぐる一つの場——」
2:45	報告	尼ヶ崎彬 (学習院女子大学：舞踊学会) 「ダンスの生成」
3:10	報告	奥村高明 (国立教育政策研究所：美術科教育学会) 「美術教育に生きる子ども——学校や美術館の現場——」
3:35-3:45	休憩	* * *
3:45-4:45	——ディスカッション——	
司会・コーディネーター 稲木吉一 (女子美術大学：美術史学会) / 長田謙一 (首都大学東京：美術科教育学会)		

主催：藝術学関連学会連合【意匠学会 / 国際浮世絵学会 / 東北藝術文化学会 / 東洋音楽学会 / 日本映像学会 / 日本演劇学会 / 日本音楽学会 / 日本デザイン学会 / 比較舞踊学会 / 美学会 / 美術科教育学会 / 美術史学会 / 舞踊学会 / 広島芸術学会 / 服飾美学会】

日本学術会議哲学委員会 藝術と文化環境分科会

共催：東京都現代美術館 **M+0**

【問い合わせ先】

シンポジウム準備室専用携帯：090-8113-3351

MUSEUM CONTEMPORARY TOKYO
OF
ART